

特別企画：神奈川県内の「新型コロナウイルス関連倒産」動向調査

神奈川県のコロナ倒産、50 社に達する

～年明けから再び増加傾向、業種別では「飲食店」が最多～

調査結果（要旨）

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響による神奈川県内の倒産（法的整理または事業停止、負債 1000 万円未満も含む）は、1 月 19 日正午時点で累計 50 社に達した。1 月はすでに 7 社判明しており、年明けから再び増加している
- 負債総額は合計 96 億 5600 万円となり、1 社あたりの平均負債額は 1 億 9300 万円。負債別では、1 億円未満が 28 社（構成比 56.0%）を占め、中小企業が大半。負債額トップは、小田原かまぼこの老舗メーカー、（株）丸う田代の 26 億円
- 業種別では、「小売業」が 16 社でトップ。以下、「サービス業」（15 社）、「卸売業」（7 社）、「製造業」（4 社）、「建設業」（3 社）が続いた。業種細分類別では、「飲食店」が 9 社で最多となった
- 地域別では、「横浜市」が 23 社で最多。以下、「川崎市」（5 社）、「相模原市」（各 4 社）が続いた

月別・態様別発生件数

		2020年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年 1月	合計
法的整理	破産	0	2	3	3	3	4	5	6	6	3	7	42
	民事再生法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業停止		0	0	1	1	0	1	0	4	0	1	0	8
合 計		0	2	4	4	3	5	5	10	6	4	7	50

※ 2021年1月19日正午時点

神奈川県内の主な「新型コロナウイルス関連倒産」（2020年）

（負債は推定含む）

	商号	業種	負債 (百万円)	所在地	日付・態様
1	（株）丸う田代	水産練り製品製造	2,600	小田原市	11月30日 破産手続き開始決定
2	古谷興業（株）	温泉旅館経営	400	箱根町	11月2日 破産手続き開始決定
3	ハッピーケア（株）	中華料理店経営	350	横浜市中区	12月3日 破産手続き開始決定
4	（有）式典さがみの	葬儀業	200	相模原市南区	3月30日 破産手続き開始決定
5	（株）タパス	イタリアンレストラン経営	43	藤沢市	11月25日 破産手続き開始決定

業種別件数・構成比

小売業	16	32.0%
サービス業	15	30.0%
卸売業	7	14.0%
製造業	4	8.0%
建設業	3	6.0%
運輸・倉庫業	2	4.0%
不動産業	2	4.0%

負債別件数・構成比

10億円以上	1	2.0%
5億円～10億円未満	3	6.0%
1億円～5億円未満	18	36.0%
1億円未満	28	56.0%

地域別件数・構成比

横浜市	23	46.0%
川崎市	5	10.0%
相模原市	4	8.0%
横須賀市	3	6.0%
小田原市	3	6.0%
藤沢市	2	4.0%

【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 横浜支店 情報部

内藤 修

TEL 045-641-0380 FAX 045-641-2555

e-mail osamu.naitou@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。